

排水機場をご存じですか？

～古河を水害から守る～

排水機場とは、大雨などによる市街地や農地への水害を未然に防止するため、排水ポンプを運転して、雨水や生活排水などを河川に強制的に排水するための施設です。

排水路が河川より低い所では、普段でも強制的に排水している排水機場もあります。

【問】土地改良課(三和庁舎) ☎76-1511

市内およびその上流地域で降った雨は、生活排水と一緒に側溝・排水路に流入し、最後は渡良瀬川や利根川に流れ込みます。しかし大雨などで河川の水位が上昇すると、自然流入できなくなります。

その場合に、効果を発揮するのが「排水機場」です。逆流を防ぐために水門を閉め、大型のポンプにより強制的に河川へ吐き出しています。

市内には5カ所の排水機場があり、古河・総和地区の一部の市街地と農地の冠水や浸水被害の軽減を図っています。



※総和・三和地区の一部は、境町の長井戸沼土地改良区にある排水機場で行っています。

排水機場の運営管理は、市職員と中田・大山沼・利根川・長井戸沼土地改良区の職員が行っていて、大雨の場合は昼夜を問わず作業しています。

排水機場マップ



① 御所沼排水機場



② 新郷排水機場



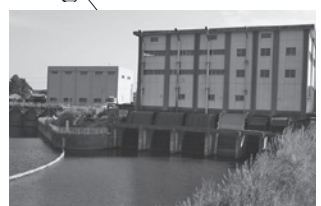
③ 中田排水機場



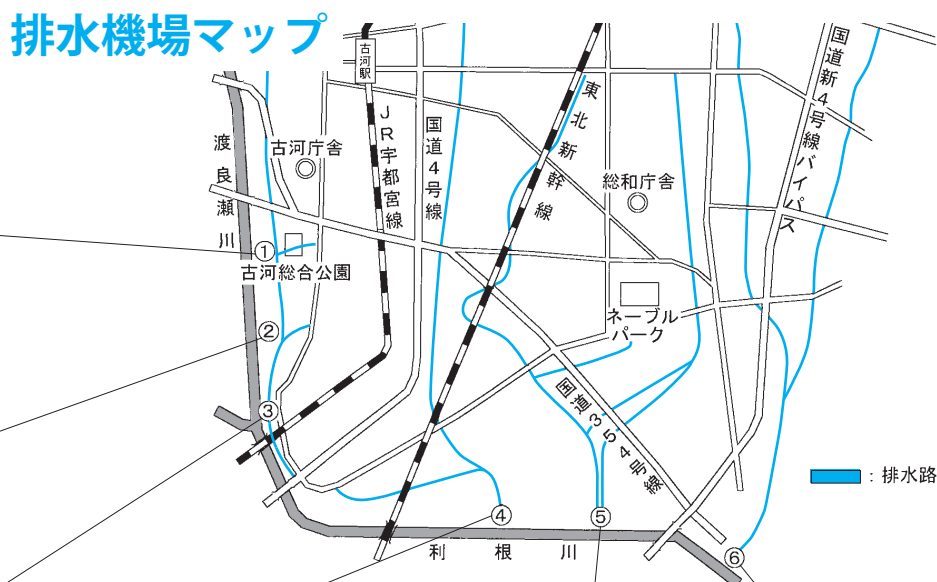
④ 大山沼排水機場



⑤ 积水排水機場



⑥ 長井戸沼排水機場(境町)



■ : 排水路等